

八女

ふるさとの恵みと誇りを未来につなぐ
安心と成長のまち 八女

八女市公式 HP <https://www.city.yame.fukuoka.jp/>

■編集・発行 八女市 企画政策課 TEL0943(23)1110/
FAX(24)8083 〒834-8585 福岡県八女市本町647番地

2021
令和3年

7.15

No.1212

特集

コロナに負けない

新型コロナウイルスワクチン接種会場の裏側では、医療従事者によりワクチンの準備が進められています。ワクチンは使用時間に限りがあり、温度管理や、量の調整など迅速かつ丁寧な作業が求められます。希望する皆さんが安心して接種できるよう、現場を追ってみました。

何度も立ち向かう 日常を取り戻すまで



ワクチン接種予約支援窓口	2～3
八女市ワクチン集団接種	4～5
柳病院インタビュー	6～7
矢部診療所インタビュー	8～9
ワクチン接種を希望する皆さんへ	9

切れ目のない支援を

ワクチン接種の予約をサポート

6月の八女文化会館には「予約が取れてほっとした」と安堵の表情を浮かべ、窓口を後にする利用者の姿がありました。

65歳以上を対象として開始された新型コロナウイルスワクチン接種。市では6月1日、八女文化会館および各支所にワクチン住民接種予約支援窓口を開設しました。「コールセンターにつながるがわからない」「ウェブでの予約がわかりにくい」といった不安を解消し、円滑にワクチン接種を行っていただくため、予約への支援を実施しています。

支援窓口では主に電話や対面で、予約に困っている人への支援を行います。ワクチン接種の接種券を持っている人で、ウェブ予約に困っている人へは、スマートフォン



などの操作の補助を行っています。また、電話がつながらないなどで予約ができずお困りの人へは、予約完了までサポートします。接種可能な日時、会場が決まり次第、本人へお知らせします。

6月14日、予約支援窓口を訪れた人に話を伺いました。「高齢でスマホに慣れていないため、丁寧に教えてもらい助かった(70代夫婦)」、「日にちは決まっていながスムーズに対応してもらい、ひとまずホッと



◀スマートフォンでの操作を分かりやすく説明



◀窓口には朝から多くの利用者が



◀接種を終え八女市乗合タクシーで帰宅

ワクチン接種会場までの交通手段をサポート

ワクチン接種会場に行くための交通手段に困っている人に対し、市からタクシー・バス共通回数券を配布します。コールセンターで接種予約をする際に、回数券の申し込みをしてください。ウェブでワクチン接種を予約した人は、問い合わせ先に回数券の申し込みが必要です。接種予約確認後に、回数券を申し込みの住所に郵送します。接種日1週間前までに申し込みください。

【問い合わせ】

健康推進課コロナウイルスワクチン接種係 (☎23・1201)

新型 コロナウイルス ワクチン接種

した(70代女性)、「電話がつかずならず利用した。早くからあったら良かった(60代男性)」といった声が聞かれました。最初は不安げな面持ちだった人も説明の後には、安心した様子が見受けられました。

今後ともワクチン接種予約について困ったときには、気軽にご利用ください。
【問い合わせ】
八女市新型コロナウイルスワクチン住民接種予約支援窓口
(☎23・1201)

予防が鍵

安心して過ぐせる

日々へ



▶受付にて身分証などを確認



▶医師による予診・説明

集団接種を行っています

ゆめタウン八女・おりなす八女・上陽地域活性化センターなど7か所の会場で、八女筑後医師会・薬剤師会の医師・看護師・薬剤師などの協力のもと、ワクチンの集団接種を行っています。

6月26日(土)、ゆめタウン八女

2階フロアの一角では、30分ごとに人数を区切り、65歳以上のワクチン接種が行われていました。

受付では、検温のあと接種券・予診票の記載事項の確認という流れで進みます。会場内で再度正確な体温を測定し、医師による予診やワクチン接種についての説明を受けます。ワクチン接



厚生労働省
ホームページ

種を受け、接種済証を発行された後、15分〜30分間座って経過観察を行います。会場ではアナライキシーなどの副反応を起した場合もすぐに対応できるように準備をしています。

安心してもらえる声かけを

医師・看護師などは輪番制。市の職員なども含めスタッフ約25人で、集団接種に取り組みます。この日、ゆめタウン八女の接種会場を担当した山田医院山田宏平医師は「気になるところは聞き取り、できる限り応じており、説明に対しても理解を得られている。ワクチン接種に対して意識が高く、協力的な方が多い印象を受けている」とのことでした。また、「初めは緊張している方が多いが、大したことはなかったと笑顔で帰られる。現場では、一人にかかる時間は約3分ほどで、時間との闘い。そのなかでも、安心してもらえるよう丁寧に声かけしている」と看護師の皆さん。

予防がなにより大事

1回目のワクチンを受けたと

いう70代の女性は「接種前は少し不安だったが、痛みはなかった。予防がなにより大事」と笑顔でした。2回目の接種を終えた60代の男性は「1回目は翌日押さえると痛みがあったが、説明等も十分してもらい安心して受けることができた」と話しました。中には「事前にかかりつけ医に相談していた」という人も見受けられました。

平穏な日常が戻るまで

接種後の痛みや症状などには個人差があります。詳しくは厚生労働省のホームページを確認してください。

ワクチン接種は義務ではありませんが、接種を受けた方の新型コロナウイルス感染症の発症・重症化予防効果と併せ、集団免疫効果が期待されています。

誰もが平穏な日常が一日も早く戻ることを願い、離れた家族に会える日を夢見て、コロナ禍のなか、日々を過ごしています。ワクチンを接種した人もそうでない人もともに社会生活を営んでいくこととなります。引き続き皆さんの感染予防対策へのご協力をお願いします。

安心して接種できるように

八女市では約40か所の医療機関に新型コロナウイルスのワクチンを配送しており、ワクチン接種を進めています。それぞれの医療機関には、市民の皆さんに安心して接種してもらえるように環境を整えるなど、ご協力をいただいています。日々ウイルスと最前線で闘う市内の医療機関の中から、八女市の救急指定病院であり、地域の中核を担う柳病院を取材しました。

八女市吉田の医療法人柳育会柳病院では、医療従事者の新型コロナウイルスワクチン接種を終え、65歳以上の接種を行っています。月曜から土曜日の15時から17時に通常診療と並行して、1日に約30〜40人の個別接種を行っています。

コロナ禍での柳病院への救急搬送患者数は昨年と比較すると、約2・5倍に増加しており、そうした消化器疾患での入院患者数は昨年比約6倍にも上ります。このような中、新型コロナウイルスに対処してどのような考えを持ち、対応をしているのでしょうか。最前線で闘う二人に、話を伺いました。

打てない人を守っていく

医療法人 柳育会
柳病院 薬剤科主任
院内感染管理者
薬剤師
末永 喜一 さん

院内での新型コロナウイルス発症者やクラスターを起こさないことが私たちの重要な役割の一つだと考えます。そのためにも、日頃から病院スタッフは感染対策を徹底し、外来患者を含む来院者には、検温や消毒等の基本的な対策を取ってもらっています。入院患者や家族の方にも入院前から体調管理や行動規制にご協力いただくよう呼びかけ、PCR検査を行っています。

インターネットなどではワクチンに関するさまざまな情報が流れています。正しい情報をもとにご自身で判断し、理解した上で接種するかを検討してほしいと思います。当院ではワクチンに対する正しい知識を持って

もらえるよう、できる限りの説明を行い、安心して受けていただくよう努めています。

コロナの収束には、ワクチン接種が必要不可欠です。人口の8割の接種が求められるなか、薬物アレルギー歴などの既往歴があることで、どうしてもワクチンを接種できない人がいます。接種できる人が受けることで、自らを守るのと同時に、接種できない人たちを守ることができ、ワクチンを打てない人を打った人で守っていくことが、コロナ収束へつながる近道だと信じています。

薬剤師は、主にワクチンの管理を行います。ワクチンは手順通りに取り扱わなければなら

ず、細心の注意を払っています。温度・時間の制限が厳しく、慎重な作業となります。温度管理はもちろんですが、数量や希釈量を誤らないよう、ダブルチェックを徹底して行っています。

これまでは、八女市に供給されたワクチンは公立八女総合病院で各病院に分配していました。当院も救急病院として災害時の非常電源装置が備わっているため、ワクチンの保管などができます。今後、市内の医療機関へのワクチン分配を協力して担っていくこととなります。いままでも以上に気を引き締めて、医療機関へ安定したワクチンを届けることができるよう尽力していきます。





安心して受けられるような説明や声かけをしています。接種後の待機スペースはテレビなどでリラックスできる空間にしています。

安心と安全を徹底

医療法人 柳育会
柳病院 看護部長

看護師
佐熊 由夏 さん

ワクチン接種については病院スタッフ約200人一丸となつて取り組んでいます。案内や誘導、庶務などは他の部署のスタッフの協力のもと、フォローし合っています。医師、看護師含め約10人体制で交代しながら従事しています。

私たち看護師は、実際にワクチン接種を行います。看護師として注射を打つことは何度も経験していますが、それでも重要な役割だと認識し、全看護師にワクチン接種における一連の流れの検証・動画を使った研修を行っています。

過去に数回注射器の形状が変わったことがあります。打つ感覚が変わるので、その都度、

安全のために検証などを行い、確認は怠りません。事務的な資料の管理、キャンセル時の調整なども随時総務課と協力しながら対応しています。

何かしらの疾患がある人の多くは病院での個別接種を選ばれています。万が一、緊急の事態が起こっても、すぐに対応できることが強みではないかと思えます。当院でも実際に当日副反応が起こった例もありますが、処置室にてすぐに対処できるよう準備を整えており、アナフィラキシーなど副反応への対応にも万全を期しています。安心してワクチンを接種していただくため、常に安全に配慮しながらワクチンを準備しています。接

種する皆さんの安心と安全を第一に考え、行動することをスタッフには徹底しています。

接種し帰られるまでは気が抜けません、受けた方のほっとした表情や感謝の言葉を聞くと、また頑張っていこうという気持ちになります。

スタッフは院内の感染対策においても役割を全うしています。感染を未然に防ぎ広めないことが、病院にいる患者の皆さんの安心安全にもつながります。一人一人が意識し行動することが、病院を、そして地域を守るにつながります。今後とも引き続き、皆さんの感染対策へのご理解とご協力をお願いします。



地域とのつながりを重視

矢部村にある矢部診療所では、毎週火曜日と水曜日の午後15時に時間を設けてワクチンの個別接種を行っています。その時間は緊急時以外の通常診療を止め、スタッフ5〜6人体制でワクチン接種に従事しています。30分ごとに6人ずつ、1日30人にワクチン接種を行っています。

ここはへき地における地域医療を守るため、八女市が運営している診療所です。平成19年に旧矢部村で開設されました。診療所内の感染対策を行うとともに、地域住民に対して感染対策を呼びかけ、地域とのつながりを重視した活動を行っています。

接種を終えて診療所から出てきた人からは笑顔が見られました。地域の高齢化が進むなか、医療を提供するために尽力しています。ワクチン接種に臨む上村医師とスタッフの皆さんに話を伺いました。

地域に寄り添った医療を

副反応への報道を見て心配している人も多かったようですが、「そこまで痛みはなかった」と2回目は安心して来られる人がほとんどです。薬に対する不信感を話す人もいるため、1回目は問診時にワクチンの副反応や有効性、効果などを説明します。

当初、来所された人の多くは矢部地区以外の人でした。副反応については、その人の状況によるため、医師でも不安があります。安全にワクチンを接種していただくため、初めて来所される方は、かかりつけ医への確認やお薬手帳の持参など、事前の準備をお願いします。

受付や問診でもできる限り持病

などの情報を教えていただきたいと思っています。万が一のために万全の準備をしていますが、情報がなければ対応が遅れが出てしまう可能性があります。

新型コロナウイルスに関しては現在特効薬がないため、ワクチン接種と感染予防が有効な対応策となります。まずはかからないこと。治療できることは限られているので早期発見や予防へのアドバースをすることが重要だと考えます。

矢部診療所では矢部地区全戸に月1回チラシを配布し、ワクチンの効果を説明した内容や副反応についてお知らせしています。感染予防に対する情報や見解などを

▼チラシで矢部地区全戸に健康情報などをお知らせ

発信して地域の皆さんの意識啓発に取り組んでいます。地域の皆さんが感染症やワクチンについて知ることができ、接種希望者が滞りなく接種できるよう努めます。

診療所は地域へ寄り添い、医療を提供することが一番の役割だと考えています。矢部地区の外への移動が難しいような方々が、村内で安心して予防接種を受けることができる場をこれからも提供できるように対策を講じていきたいと思っています。今後も皆さんのご理解ご協力をお願いします。

矢部診療所
診療所長

医師

上村 亮介 さん



ワクチン接種を希望する皆さんへ

八女市では約 40 の医療機関にワクチンを配送し、医療関係者の皆さんにご協力をいただきながらワクチン接種に全力で取り組んでいます。引き続き、希望される皆さんに一日も早くワクチンを接種していただけるよう進めていきますので、安心してお待ちください。皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

60～64 歳の人と基礎疾患がある人へ接種券を送付します

60～64 歳の皆さんに新型コロナウイルスワクチン接種券を郵送します。接種に関する内容については、接種券に同封しているチラシまたは八女市ホームページで確認してください。また、基礎疾患があり、早期のワクチン接種を希望する人は、申請を随時受け付けます。申請方法は、ホームページまたは広報八女 7 月 1 日号をご確認ください。

接種券発送時期 …………… 7 月中旬
 接種予約開始日 …… 8 月 2 日(月) 9 時予定
 接種開始日 …………… 8 月 10 日(火)予定

今後のスケジュール

60 歳未満の接種券発送時期

対象者	発送日
50～59 歳	8 月上旬
49 歳以下	未定

接種券発送時期については、決まり次第、広報八女、市ホームページ、FM 八女、KBC の d ボタン広報誌等でお知らせします。

問い合わせ

健康推進課新型コロナウイルス
 ワクチン接種係 (☎ 23・1201)

八女市コロナウイルス
 ワクチン接種コールセンター

予防接種の予約、相談

- 受付時間＝9 時～17 時
(平日・土日祝日)
- 電話番号
(フリーダイヤル)
0120・567・518

Web 予約



ワクチンを接種してどうでしたか



矢部村在住
 60 代女性

1 回目は痛みと倦怠感がありました。2 回目の方が強いかもしれませんが、先生には言われましたが、不安に対してきちんと説明をしてもらい安心して打つことができました。孫が遠方において、2 年ほど会えていないので、会える日が楽しみです。

スタッフの皆さんに聞きました



矢部診療所の皆さん

医師の補助やワクチンの管理、準備、受付、案内が主な仕事です。受付時は、接種回数、予診票の確認などに特に気をつけています。個別接種が始まる前に、スタッフみんなで勉強会を行い、改善点など日々情報共有をしています。また、ワクチン接種の時間は、安全に業務が進むように環境を整え、全体を見ながら臨機応変な対応を心がけています。接種後待合室での経過観察時も、様子の違いにいち早く気がつけるように工夫しています。

これからも来られた方が、安全にそして安心してワクチン接種ができるように頑張っていきます。

平和の尊さを改めて考えてみませんか。

平和への取り組み

平和祈念式典

原爆投下後の広島から故山本達雄氏(星野村)が持ち帰られた「平和の火」が灯る平和の広場で、核兵器廃絶と世界の恒久平和への願いを込めて、平和祈念式典を行います。

●日時 8月6日(金) 8時10分

●場所 Ⅱ星のふるさと公園内平和の広場(星野村)

※市内の小中学生をはじめ市民の皆さまに非核・恒久平和への祈りを込めて折っていただいた千羽鶴を献呈します。

●問い合わせ Ⅱ星野支所まちづくり推進係 ☎52・3112

原爆パネル展

被爆の惨状に理解を深め、平和について考えていただくために、原爆写真等の資料展を開催します。

●期間 7月28日(水)～8月15日(日)

●場所 Ⅱおりなす八女(交流棟)情報発信コーナー

●問い合わせ Ⅱ総務課 ☎23・1224

戦時資料展

戦時中の資料を展示します。

●期間 8月1日(日)～22日(日) 9時～17時※月曜休館

●場所 Ⅱ八女民俗資料館

●問い合わせ Ⅱ文化振興課 ☎23・1982

千羽鶴作成・平和関連図書コーナー

八女市立図書館では、平和への取り組みに合わせて、千羽鶴の作成や平和関連図書の展示を行います。テーマ図書コーナーを見ていただくとともに、カウンターに準備している折り紙で千羽鶴作成の協力をお願いします。

【千羽鶴の作成】

●期間 7月29日(木)まで

【平和関連図書の展示】

●期間 8月1日(日)～31日(火)

●問い合わせ Ⅱ八女市立図書館 ☎22・2504

1分間の黙とうをさげましょう

市では、広島と長崎における原爆死没者の霊を慰め、ご冥福をお祈りするため、あわせて世界恒久平和の確立を祈念するため、次のとおりサイレンを合図に1分間の黙とうをさげます。皆さまのご協力をお願いします。

●広島原爆忌

8月6日(金) 8時15分から1分間

●長崎原爆忌

8月9日(月) 11時2分から1分間

●終戦記念日

8月15日(日) 正午から1分間

八女消防本部管内すべてのサイレンを鳴らしますので、火災とお間違えのないようにお願いします。



国民健康保険傷病手当の適用期間が9月末まで延長されました

新型コロナウイルス感染症に感染した場合などに、その療養のために会社を休んだ期間があるとき、傷病手当金を支給します。

●対象者=次のすべての条件に該当する人。

①八女市国民健康保険加入者 ②給与の支払いを受けている人(雇われている人) ③新型コロナウイルス感染症に感染した、または発熱などの症状があり感染の疑いがあるため、その療養のため3日連続で仕事を休み、4日目以降も休んだ日がある人 ④給与等の支払いを受けられないか、一部減額されて支払われている人

●支給額=直近の3か月の給与収入の合計額÷就労日数×3分の2×支給対象となる日数

●手続き方法=事業所と医療機関の証明が必要です(様式は市公式ホームページからダウンロードできます)。

●問い合わせ=健康推進課国民健康保険係 ☎23・1116



「指定希少野生動植物種」に20種を指定しました ー福岡県ー

福岡県では、希少野生動植物種の保護により、生物多様性を確保し、人と野生動植物とが共生する豊かな自然環境を次代に継承することを目的に制定した「福岡県希少野生動植物種の保護に関する条例(令和3年5月1日施行)」第9条に基づき、特に保護が必要な「キビヒトリシズカ」や「ムラサキ」、「コバンムシ」など20種を「指定希少野生動植物種」に指定しました。指定希少野生動植物種は捕獲、所持、陳列・広告等に規制があり、罰則が適用されることがあります。

また、指定希少野生動植物種が指定される前にその種を捕獲等し、指定の際、現に所持している場合は、知事への届出が必要です。

●問い合わせ=福岡県環境部自然環境課 ☎092・643・3367



「緊急情報」を多様な形で発信

市では、災害関連情報（避難所開設状況や避難指示などの避難に関する情報、火災・災害発生状況）や新型コロナウイルス感染症関連情報（ワクチン接種情報や市内の陽性者の発生状況）などを、さまざまな形で市民の皆さんにお届けしています。生命に関わる情報などを発信していますので、日頃から活用できるよう備えましょう。

■防災ラジオ

防災ラジオは、市内各世帯や福祉施設などを対象に、無償で配付しています。災害時や火災時に自動で電源が入り、放送後は自動で電源が切れます。テスト放送として、毎日7時、12時20分、20時に市からのお知らせを放送しています。

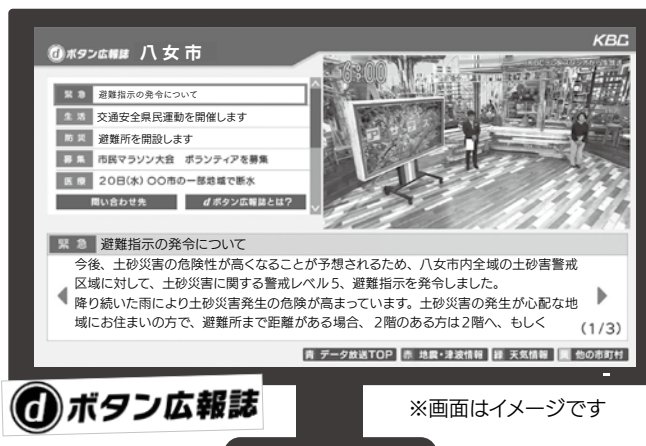


■dボタン広報誌

テレビをKBC（1チャンネル）にあわせ、リモコンの「dボタン」を押すことで、地域の最新情報を確認できる「dボタン広報誌」を視聴できます。

災害時の情報や新型コロナウイルス感染症関連情報、暮らしに役立つ

情報などを確認できます。



■市公式ホームページ

災害などの緊急時には市の公式ホームページに「Jアラート（地震・気象・国民保護情報）」や「緊急情報」発信時に赤字で目立つように



■市公式LINE

配置されます。

市の公式LINEでは、緊急情報や新型コロナウイルス感染症情報を始め、さまざまな情報を発信しています。設定により、①防災、②新型コロナウイルス感染症、③観光、④文化・芸術、⑤子育て支援、⑥健康づくり、⑦市からのお知らせの中から、興味のあるジャンルだけを絞り込んで受信することもできます。



■避難所アプリ

4月に市と株式会社バカが協定を締結したサービスです。災害時に、スマートフォンやパソコンで避難所の開設情報や混雑状況が一目で分かります。



■その他の情報ツール

▼JアラートII「全国瞬時警報システム」の略で、緊急地震速報、津波

警報、気象警報、国民保護情報などの緊急情報が発せられた場合、自動的にテレビや防災ラジオ、スマートフォンや携帯電話に情報が届く仕組みになっています。

▼エリアメール・緊急速報メール(※)
 気象庁などが発する緊急地震速報や津波警報、地方公共団体が発信する災害・避難情報などが、スマートフォンや携帯電話に自動配信されます。(※) 契約している会社によって、同種のサービスの名称が異なります。

▼防災メールまもるくんII
 福岡県が運営するサービスで、県内の地震、津波、台風、大雨等の注意報警報情報などを受信できます。県からの災害時の注意の呼びかけや市からの避難指示等の防災情報を受信できます。

また、「福岡県庁LINE公式アカウント」を登録しておけば、広く県内の避難情報を得る事ができるため、外出時の情報収集に役立ちます。

地震や風水害などの自然災害は未然に防ぐことはできません。

一方で、普段から自然災害への備えを心がけていれば、被害を少なくすることが可能です。

福岡県庁
LINE公式
アカウント



防災メール
まもるくん



子育て支援課から各種届出のお知らせ

●問い合わせ＝子育て支援課こども支援係 (☎23・1351)



母子・父子家庭の皆さんへ

児童扶養手当の現況届は忘れずに

母子・父子家庭などを対象とした児童扶養手当の受給者は、現況届の手続きが必要です。現況届の手続きをしないと11月以降の手当を受けられなくなります。必ず8月中に手続きをしてください。

●受付期間および受付時間Ⅱ下表参照

●受付会場Ⅱ左表参照

●持参するものⅡ①市から送付した書類②手当証書③印鑑④本人を確認できるもの(マイナンバーカード・運転免許証・健康保険証等)⑤その他(通知書に明記しているもの)

※受給後5年経過者に該当する人は、現況届時に「一部支給停止措置適用除外事由届出書および証明関係書類」の提出が必要です。該当者には通知します。

ひとり親家庭等医療証の更新手続き

現在お持ちの医療証の有効期間は9月30日

■受付会場

(児童扶養手当・ひとり親家庭等医療証共通)

▽市役所本庁103会議室(1階)

▽黒木支所第3会議室(1階)

▽立花支所101会議室(1階)

▽上陽支所・矢部支所・星野支所の市民生活福祉係窓口

■受付期間および受付時間

会場		8/4 (水)	8/5 (木)	8/6 (金)	8/7 (土)	8/10 (火)	8/11 (水)	8/12 (木)	8/13 (金)
本庁	時間	9:00～19:00	9:00～19:00	9:00～19:00	9:00～17:15	9:00～17:15	9:00～19:00	9:00～17:15	9:00～17:15
	地域	福島	長峰	上妻	指定なし	岡山	三河八幡	川崎忠見	指定なし
黒木支所 立花支所	時間	9:00～19:00	9:00～17:15		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、できる限り、指定の時間帯または拡大した日程での届け出をお願いします。指定の日時に届け出できない場合は、ほかの時間帯でも届け出できます。				
	地域	指定なし							
上陽支所 矢部支所 星野支所	時間	9:00～17:15							
	地域	指定なし							

まです。期間内に更新の手続きをお願いします。

- 受付期間および受付時間Ⅱ左表参照
- 受付会場Ⅱ左上表参照
- 持参するものⅡ①健康保険証②ひとり親家庭等医療証③印鑑④児童扶養手当証書または遺族・障害年金証書(受給者のみ)⑤その他(通知書に明記しているもの)

特別児童扶養手当の所得状況届

障がいのある児童の保護者を対象とした特別児童扶養手当の受給者は、毎年8月に特別児童扶養手当の所得状況届の手続きが必要です。所得状況届の手続きをしないと8月以降の手当を受けられなくなりますので、必ず手続きをしてください。

なお、対象者には通知書を送付しますので、内容確認のうえ、届け出ください。

届け出時の混雑を避けるため、分散受付にご協力ください。また、届け出の際はマスク着用、手指消毒など感染防止にご協力ください。



就業相談もご利用ください

現況届に合わせて、就業相談を行います。ご本人の状況に応じて詳しく説明しますので、求職中の人はぜひご相談ください。

●日程＝

■ひとり親サポートセンター＝8月5日(木) 9時～12時、8月7日(土) 9時～15時

■ハローワーク ※予約可 (☎23・6188) 8月6日(金)9時30分～16時30分※最終受付16時

●会場＝本庁103会議室

「まちのコイン八女」公式 Instagram を開設しました

人と人、人と地域がつながるコミュニティ通貨、「まちのコイン」。さらに多くの皆さんに情報を発信するために、Instagram を開設しました。



おすすめのスポット、「体験（旧チケット）」はもちろん、まちのコインの様々な情報を発信していきます。

■「体験」しよう

まちのコインでは、各スポットで八女のまちのコイン「ロマン」をあげたりもらったりして、さまざまな「体験」ができます。

7月1日時点でスポットが提供している「体験」の一部をご紹介します。

●スポットにコインを「あげる」体験＝

	POLA THE BEAUTY 八女店 肌分析&ハンドマッサージサービス	50	あげる
	八女市田崎廣助美術館 田崎廣助の素描(複製)をプレゼント!	500	あげる

残り94件

●スポットからコインを「もらう」体験＝

	まる昌醤油醸造元 どこでも参加いただけます Googleでクチコミを書いてくれたらロマン進呈	800	もらう
	城後仏壇店 JOGOスピーカー試聴	500	もらう

南仙塾ビジネス講座

八女市で行いたい事業や現在のビジネスに生かせる思考やスキルを、基礎からワークショップ形式で学び、参加者同士でステップアップを目指す全8回の講座です。

講座は日曜午後の「基本講座」とフォローアップのための「予備講座」を水曜夜間に行います。2回目以降からの参加も可能です。皆さんの参加をお待ちしています。

- 会場＝地域しごとづくり拠点施設「南仙荘」（黒木町今）
- 開催日時＝初回の「基本講座」は8月1日(日)14時～15時30分、「予備講座」は8月4日(水)19時～20時30分です。どちらかを選んで申し込みください（内容は同じです）。2回目以降については申込者に別途案内します。
- 対象者＝仲間づくりをしたい人、起業を考えている人、自分の思考や傾向を知りビジネスに生かしたい人、ビジネススキルを磨きたい人など
- 参加費＝無料
- 定員＝12人
- 申込・問い合わせ＝株式会社あわせ鶴ヶ野さん（☎050・5472・0702）



21日(金)

●申込・問い合わせ＝福岡県観光政策課観光地域づくり係 ☎092・643・3446

※午前9時から午後5時まで（土日、祝日等の閉庁日を除く）

福岡県では、サイクルリスト推進の機運醸成と各地域でのサイクルリストの受入環境を整備するため、「福岡サイクルステーション」および「サイクルリストに優しい宿」の設置を進めています。対象者や補助金実施要綱などの詳細、申込書は福岡県ホームページで確認ください。

●申込期限＝令和4年1月21日(金)



活用事例＝サイクルスタンドの設置

サイクルリスト受け入れ環境整備補助金利用者募集

75歳以上の後期高齢者健診が始まっています!

「健康ポイント」の交換には、住民健診が必須条件となります。



8月の健康だより
健康推進課 ☎ 23・1352

後期高齢者健診とは

福岡県後期高齢者医療広域連合が行う75歳以上の人の健康診査です。対象者には、今年がピンクの封筒で受診票を送付しています。

健康診査を受けることで今の自分の身体の状態が確認でき、さまざまな病気の早期発見、早期治療につなげることができます。受診費用は、500円です。各地区での健診会場(6月~11月)または個別医療機関(令和4年3月まで)で受診できます。

また、各地区での健診会場では無料でがん検診(胃・肺・乳・子宮・前立腺)も一緒に受けることができます。この機会にぜひ一緒に受診して、健康チェックをしましょう。

市民の健康守り隊参上!

八女市役所健康推進課に新しく「保健事業コーディネーター」が誕生しました。

令和3年度からの新規事業で74歳までの保健事業と75歳以上の保健事業および介護予防事業をつなぐ一体的事業を実施します。

後期高齢者を対象に保健師・管理栄養士・理学療法士等のコーディネーターが、生活習慣病予防の個別指導や「通いの場」で健康相談や栄養・運動についての講話・アドバイスを行い「八女の健康シニア」を増やしていくお手伝いをします。

各地区での健診予約電話

☎ 23・1167
または
☎ 24・9039

Web 予約なら 24 時間いつでも予約可能です

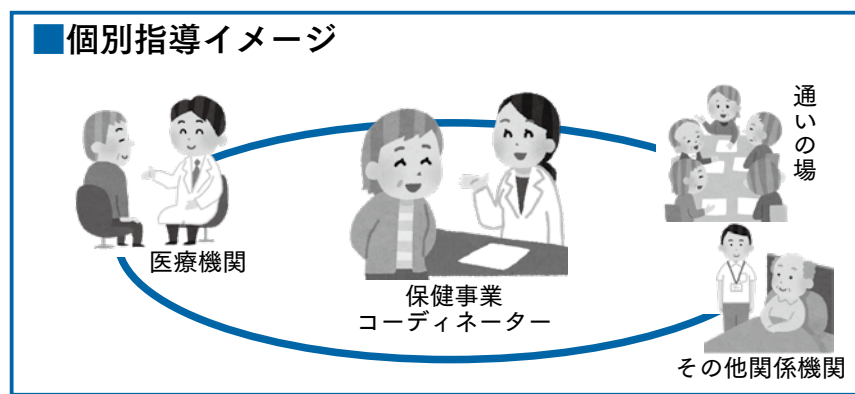
実施期間 = 6~11月



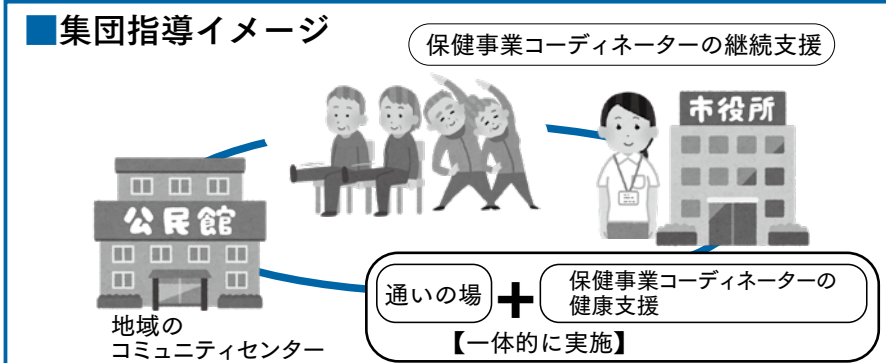
私たちと「健康シニア」を目指しましょう

どんな事業をするの?

健診結果から低栄養防止や糖尿病性腎症、その他の生活習慣病の重症化予防が必要な人を対象に保健指導・個別支援を行い、改善につなげます。健康状態が不明な高齢者の状態把握も行います。状況に応じて、医療の受診勧奨など必要なサービスへつないでいきます。



集団指導イメージ



また、地域の「通いの場」に保健事業コーディネーターが出向き、運動・栄養など地域の課題に対応した講話や健康相談を行います。さらに、公民館等の地域の身近な場所へ伺い、保健指導や健康相談を実施し、フレイル予防・生活習慣病予防など集団指導の支援を継続的に行っていきます。

あなたの地域の /

健康相談

住民の皆さんの健やかな毎日のために、健康相談を行っています。保健師(保)や管理栄養士(栄)が健康に関するいろいろな相談に応じます。予約優先。ご希望の人は、電話で予約を受けています。

- 8月2日(月) 10時～11時
八女市保健センター(保・栄)
- 8月5日(木) 14時～15時
矢部支所(保)
- 8月6日(金) 10時～11時
星野支所(保)
- 8月16日(月) 10時～11時
立花市民センター(保)
- 8月19日(木) 10時～11時
上陽支所(栄)
- 8月27日(金) 10時～11時
黒木支所(保・栄)

心理士によるこころの相談【要予約】

心理士による個別相談です。対象者は市内在住で、こころに悩みがある人です。気軽にご相談ください。今回は電話相談のみで、予約時間に心理士から電話いたします。

- 日時＝8月30日(月)13:30～15:30

一緒に目指そう「健康シニア」

「健康シニア」とは、いきいきと活力ある生活を楽しめている後期高齢者を意味します。

年齢を重ねていくと、さまざまな悩みが増えてきます。「最近体力がなくなってきた」、「食欲がない」、「外出が億劫だ」、「認知症が心配だ」と考えてしまうことはありませんか。

「なるべくなら自分のことは自分でやりたい、けどもう年も年だし仕方がないのかな…」など、体の変化として老化というものは確かに感じられることがあります。それは仕方がないものなのでしょうか。

周囲に同じくらいの年齢で、いきいき元気に過ごしている人はいらっしゃいませんか。「日常の食事や運動、人とのつながり」など、ちょっとした工夫を続けることで健康シニアになれるのです。

私たち保健事業コーディネーターはあなたのそんな悩みに応えられる活動(事業)を行います。

★健康シニアのための三本柱

- ① **食事**＝規則正しく食べて、毎食タンパク質を取りましょう(タンパク質を含む食材＝卵、大豆製品、肉、魚など)。
- ② **運動**＝ウォーキングやジョギングなどはもちろんですが、庭仕事や畑仕事、家事も立派な運動です。
- ③ **人とのつながり**＝まずは日常の電話での会話やご近所さんとの立ち話から始めてみましょう。



八女はおいしい

～ふるさとの恵み～

野菜を「目標1日350g以上食べる」ために、毎日「あと一皿70gの野菜を」



八女市食生活改善推進会の乾物を使った料理教室のレシピです。非常用にもなるひじきを洋風にしてみました。タンパク質も取れる一品です。

1人分あたりの栄養価

エネルギー	46kcal
タンパク質	2.0g
脂質	2.0g
食物繊維	2.1g
食塩相当量	0.5g

ひじきと肉そぼろのケチャップ煮

【材料】4人分

長ひじき…10g、鶏ひき肉…30g、ゴボウ…30g、にんじん…30g、タマネギ…50g、ごま油…小さじ1、レタス…適量

【B】濃口醤油・酒・片栗粉…小さじ1/6

【C】ケチャップ…大さじ1、濃口醤油…大さじ1/6、きび砂糖…小さじ1/3、コンソメスープの素…小さじ1/6、湯…大さじ1

【作り方】

- ① ひじきは水に30分ほど浸けて戻し、水気を切る。(長ければ切る)
- ② ひき肉はBを混ぜ、下味をつける。
- ③ ごぼうは小さめのさがき、にんじんは細切り、たまねぎは薄切りにする。
- ④ フライパンにごま油を熱し③の野菜を炒め、しんなりしたら、②のひき肉を加えて炒める。
- ⑤ 肉の色が変わったら、①のひじきを加え炒め合わせ、弱火にしてCを加え、混ぜながら汁気がなくなるまで煮る。
- ⑥ 器にレタスと共に盛る。

お知らせ

もよおし

八女軽トラ市

八女特産の野菜や加工食品、雑貨などを軽トラックの荷台で販売します。入場制限を行う可能性がありますので、ご協力をお願いします。

- 日時 7月25日(日)9時～12時 ※悪天候の場合中止
- 場所 八女観光物産館ときめき駐車場
- 問い合わせ 同実行委員会事務局 (☎22・3131)

催しの中止について

次の催しは新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になりました。

日にち	催し	問い合わせ
7月	犬山ダムブラックバス釣り大会 (犬山漁業協同組合主催)	黒木支所建設産業係 (☎42・1117)

就業支援

久留米ひとり親サポートセンター

- 【エクセル講座】
- 会場 男女平等推進センター (えーるピア久留米内)
- 期間 8月18日～9月29日の毎週水曜 (全7回)
- 時間 18時30分～21時
- 定員 10人 (託児あり)
- 受講料 無料 (テキスト代実費)
- 締切 8月5日(木)
- 【調剤事務講座】
- 会場 男女平等推進センター (えーるピア久留米内)
- 期間 8月21日～9月25日の毎週土曜 (全6回) ※9月25日は検定日

掲載している催し等は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、中止になることも想定されます。市の催しについては八女市ホームページで確認、そのほかについてはお問い合わせください。催しへのご来訪の際はマスクの着用にご協力ください。

相談

相続・遺言推進月間

福岡県司法書士会では8月を「相続・遺言推進月間」と定め、県内の司法書士が相続登記手続きや遺言書の作成に関する相談に無料で応じます。司法書士総合センターにて最寄りの司法書士事務所を紹介いたします。お気軽にご相談ください。

- 期間 8月1日(日)～8月31日 (※相談日時は紹介先の司法書士と調整ください)
- 紹介 司法書士総合相談センター (☎0570・783544)

教室・講座

介護職員初任者研修講座

資格の取得で、訪問介護員になることができます。受講

料無料、テキスト代実費。
●日程 8月18日(水)～10月1日(金) / 水曜・金曜 9時～17時
▽8月21日(土)～11月20日(土) / 土曜 9時～17時

- 締切 8月5日(木)
- 問い合わせ 久留米ひとり親サポートセンター (☎0942・32・1140)
- 対象 15歳以上で全日程受講可能な人。八女市在住または市内の事業所勤務の人で、八女市介護人材バンクに登録いただける人
- 定員 各10人 (先着順)
- 申込期間 7月30日(金)まで
- 申込・問い合わせ 株式会社リセス (☎0942・524887)

福岡県介護に関する入門的研修

- ①A日程 (5日間受講)
 - 日程 10月6日(水)、14日(木)、20日(水)、21日(木)、28日(木)
 - 会場 まいピア高田 (みやま市高田町濃施14)
- ②B日程 (5日間受講)
 - 日程 11月6日(土)、13日(土)、14日(日)、21日(日)、28日(日)
 - 会場 久留米ビジネスプラザ (久留米市宮ノ陣4-2-9-11)
- ①②共通
 - 開始時間 10時～

●内容 介護に関する基本的な知識
●対象 介護未経験者 (定員50人・先着順)
●参加費 無料

- 問い合わせ 福岡県社会福祉協議会福祉人材センター (☎092・584・3310)
- ☎ <http://www.fuku-shakyo.jp/jinzai/>

福岡県障がい者ITサポート養成講習会

- 日時 8月26日(木)・9月2日(木)・7日(火)・16日(木)・22日(水) / 計5回
- 場所 福岡県総合福祉センター (クローバープラザ研修室・福岡県春日市原町3-1-7)
- 募集人数 15人 (定員になり次第締切)
- 受講対象者 ①自宅にパソコンがあり現在使用中の人 ②4回以上の受講が可能で、受講後パソコンボランティアとして登録し活動可能な人 (スキルアップ研修有)
- 受講料 無料
- 申込・問い合わせ (公財) 福岡県身体障害者福祉協会 (☎092・584・6067)
- ☎ [092・584・6070](http://092.584.6070)



☎ 24・3200 / ㊚ 24・3210
(月曜日は休館のため受付不可)

※新型コロナウイルス感染拡大状況に応じて、中止または延期となる場合がありますのでご了承ください。

【いわいの郷歴史講座】

八女の南北朝 よもやま話

征西將軍宮懐良親王は、九州征西府の樹立など数々の業績を残し、最後まで南朝の隆盛を念願されました。その過程における高良社との関わりや中国・明、倭寇などとの関係を、古文書や物を通して、浮かび上がらせます。

- 日時=7月31日(土)13時30分～15時
- 場所=いわいの郷
- 講師=佐々木四十臣さん(福岡県地方史研究連絡協議会会長)
- 定員=30人(先着順・要申込)

夏休み スペシャルイベント

【①土器づくり】オープン粘土を使って自分だけの土器を作ってみよう。土器は乾燥後、焼成してから後日渡します。(小学3年生以下は保護者同伴)

- 日時=8月7日(土)10時～12時
- 定員=20人(先着順)
- 参加費=300円

【②親子ちょうちんづくり】八女の伝統に挑戦してみませんか？

- 日時=8月8日(祝)10時～12時
- 定員=親子10組(先着順)
- 参加費=500円(1組1個)

【③はにわづくり】はにわ粘土で、オリジナルのはにわを作ってみよう。(小学3年生以下は保護者同伴)

- 日時=8月9日(休)10時～12時
- 定員=20人(先着順)
- 参加費=300円
- 会場=①②③全ていわいの郷
- 申し込み=電話またはファクス

※感染状況によっては延期・中止することがありますのでご了承ください。感染症対策へのご理解、ご協力をお願いします。

八女市星野B&G海洋センター(池の山プール) 夏期限定 7月21日オープン!

池の山キャンプ場に隣接し、夏の期間だけオープンする屋内型プールです。25mプールと幼児用プールがあり、子どもから大人まで家族で利用できます。なお、感染症拡大防止のため、入場制限や利用期間(時間)の変更等を行う場合があります。

- 利用期間=7月21日(水)～8月29日(日)
- 休館日=月曜日
- 利用時間=10時～17時
- 利用料金=▽大人(中学生以上)150円▽子ども(小学生以下)80円
- 問い合わせ=星野支所まちづくり推進係(☎52・3112)

市民との協働によるまちづくり提案事業

八女の土で器を作って楽しもう

自然から収穫した八女の材料を用いて器を焼き、自作の器で八女茶を楽しむ体験講座(全3回)を開催します。

【1回目(2日間)】=八女の粘土を掘って茶碗を作る

【2回目(2日間)】=窯を作って茶碗を焼く

【3回目(1日)】=自作の茶碗を使ったお茶会

- 日時(1回目)=7月31日(土)・8月1日(日)10時～13時予定
- ※2回目以降の日程は、参加者が決定次第お知らせします。
- 会場=旧八女郡役所(八女市本町2-105)
- 定員=6人※応募多数の場合は抽選
- 参加費=11,000円(5日間分)
- 申込期間=7月23日(金)まで
- 申し込み・問い合わせ=「資源を活かして原料から作ってみる会」代表 橋爪さん(☎090・1166・6047)

八女市スーパースクール

屋久島で登山 ～九州最高峰(宮之浦岳)のてっぺんめざそう～

世界自然遺産に登録されている屋久島の美しさに触れ、壮大な自然の中で、九州地方の最高峰である宮之浦岳登山に挑戦する参加者を募集します。

- 日程=10月9日(土)～11日(月)(2泊3日)
- ※11日(月)は八女市立の小中学校は休校日です。
- 募集人数=20人(先着)
- 対象者=八女市内に居住または通学する小学5年生から中学3年生まで(ただし、参加者説明会および練習登山に参加できる人に限る)
- 参加費=35,000円
- 申込期間=7月21日(水)～8月2日(月)(土・日・祝日を除く)
- 参加者説明会=9月4日(土)19時～おりなす八女
- 練習登山(予定)=9月25日(土)釈迦岳・御前岳※荒天時は翌日に延期
- ※詳しくは学校を通して配布する募集チラシをご覧ください。
- 申し込み・問い合わせ=社会教育係(☎23・1318)

子育てインフォメーション

子育て支援課こども未来係（やめっこ未来館） ☎24・8282

乳幼児健診

感染症拡大を予防しながら実施します。対象者の皆さんには個別にお知らせします。

【旧八女市・立花町の皆さん】

- 会場=やめっこ未来館
- 日にち・対象=
- 8月10日(火)=10か月児健康診査(令和2年10月生まれ)
- 8月18日(水)=4か月児健康診査(令和3年4月生まれ)
- 8月24日(火)=1歳6か月児健康診査(令和2年1月生まれ)
- 8月26日(木)=3歳児健康診査(平成30年7月生まれ)

【黒木町・上陽町・矢部村・星野村の皆さん】

- 会場=ふじの里(黒木)
- 日にち=8月17日(火)
- 対象=4か月児(令和3年3月と4月生まれ)と10か月児健康診査(令和2年9月と10月生まれ)

ベビーズクッキング【要予約】

離乳食初期(5~6か月児)の講話を行います。定員12人。託児もありますが感染症拡大予防のため、できるだけ保護者のみでご参加ください。

- 日時=8月11日(水) 10時~12時
- ※受付9時30分~9時50分
- 会場=やめっこ未来館
- 持参品等=筆記用具、4か月児健診で配布した離乳食冊子

乳幼児心理相談

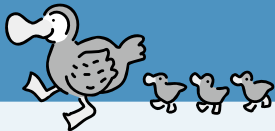
心理士による個別相談です。対象者は小学校就学前までの、成長発達面に不安がある人です。予約制のため、ご希望の人は電話で予約を受け付けています。気軽にご相談ください。

子育て相談【要予約】

感染症拡大防止のため、予約制で実施します。ご希望の人は問い合わせください。

- 8月4日(水) 9時30分~10時30分/やめっこ未来館
- 8月6日(金)10時~11時/ふじの里(黒木)
- 持参品等=母子健康手帳、フェスタオル1枚

ご不明な点やお子さんの発達・発育や育児等について、心配事やご相談などがありましたら、子育て支援課こども未来係(やめっこ未来館内) ☎24・8282 までご連絡ください。



子育て支援掲示板 8月

※子育て…子ども自身が、自らの力で心身ともに成長すること。

子育て支援総合施設
やめっこ未来館 **みらい広場**
(八女市稲富 499) ☎24・8814

■4か月さん集まれ(3月生まれ)

「産後ヨガ」★

- 8/4(水) 10:00~ / 飲み物持参

■赤ちゃんRoom・相談Room★

- 8/6(金)、8/20(金) 13:30~15:00

■マタニティさん集まれ♪★

「赤ちゃんのお世話と沐浴体験」

- 8/7(土) 10:00~12:30 / 託児あり

■パパママ集まれ!★

「シャボン玉あそび」

- 8/22(日) 10:00~ / 飲み物持参

■移動図書館の日

移動図書館のバスが来ます

- 8/18(水) 10:30~11:10

■田中もとこ先生のふあふあほっぺ★

- 8/27(金) 10:30~ / 飲み物持参

■高田先生とおしゃべり会★

- 8/31(火) 10:00~ / 飲み物持参

★印のイベントは申し込みが必要です。

子育て支援施設 **ピコロ**
(黒木町桑原207※ふじの里内)
☎42・3301

■つくろうね

「水遊び製作」

- 8/3(火) 10:30~11:30 / 定員あり / 7月31日(土)までに要申込

■はっぴいバースデー

「くまおじさんのお話」

- 8/17(火) 10:30~11:30 / 8月14日(土)までに要申込

子育て支援施設 **きらきら**
(立花町北山2747-5)☎24・9090

■ほんの森ぶっくるん

「移動図書館のバスが来ます」

- 8/3(火) 10:30~

■すくすく子育て

「色水ごっこ」

- 8/5(木) 10:00~ / 要申込、詳細は問い合わせください。

■すてきな誕生日会♥

「8月生まれの誕生日会」

- 8/10(火) 10:00~ / 要申込 / みんなでお祝いしませんか。山下照子さんのパネルシアター。

■わ・わ・WA!

「フォトフレームづくり」

- 8/21(土) 10:00~ / 要申込 / 詳細は問い合わせください。

移動ひろば ☎こども未来係 ☎24・8814

■10:00~13:00

- ▽長峰保育所2階 8/4(水)・8/18(水)
- ▽上陽公民館 8/6(金)
- ▽東公民館 8/20(金)
- ▽かがやき 8/24(火)
- ▽矢部公民館 8/25(水)
- ▽室岡公民館 8/27(金)

■10:00~16:00

- ▽出張ひろばトゥインクル 8/5(木)、12(木)、19(木)、26(木)

のりおよしお主義 ～漫才師の主張～

ほか 4 組出演予定



西川のりお
上方よしお

ミルクボーイ

上方が誇る漫才師西川のりお・上方よしおが人気の若手漫才師をつれて八女市民会館にやってくる！
爆笑ネタと芸人たちの本音トークをお楽しみに！

10/23(土) 15:00 開演 ハーモニーホール
(全席指定) 一般 4,500円 友の会 4,000円

チケット発売 友の会 7/24(土) / 一般 7/31(土)



20th Anniversary ORANGE RANGE LIVE TOUR 021 ～奇想天外摩訶不思議～

映画『いま、会いにゆきます』主題歌『花』をはじめ、
数々のヒット曲を持つORANGE RANGEのバンド
結成 20周年記念ツアー。

10/24(日) 17:30 開演 ハーモニーホール
(全席指定) 5,800円

チケット発売 友の会 8/14(土) / 一般 8/28(土)

共催：NPO法人おりなす八女文化事業振興会・八女市
キョードー西日本



木嶋真優 ヴァイオリン・リサイタル

〈プログラム〉

エルガー 愛のあいさつ

プロコフィエフ 組曲「ロメオとジュリエット」

フランク ヴァイオリン・ソナタ 長調 ほか

10/31(日) 15:00 開演 ハーモニーホール
(全席指定) 一般 3,500円 友の会 3,000円
高校生以下 1,000円

チケット発売 一般 7/17(土)

2016年第1回上海アイザック・スターン国際ヴァイオリン・コンクールにて優勝。
最近では音楽活動の他に、テレビ番組に多数出演し、演奏も話題を呼び、実力派ヴァイオリニストとして更なる注目を集めています。



～ 2021 八女平和の祈りコンサート～

山崎まさよし

YAMAZAKI MASAYOSHI

“ONE KNIGHT STAND TOUR 2021”

8/7(土) 18:00 開演 ハーモニーホール

チケット発売中 (全席指定) 一般 6,600円

1995年に「月明かりに照らされて」でデビュー。
1997年公開の主演映画『月とキャベツ』の主題歌「One more time, One more chance」がロングヒットし、ブレイク。
精力的な全国ツアーを行ってきたほか、全国各地のフェス・イベントへの出演、ミュージシャンとしてのセッション参加なども数多く、音楽ファンのみならず多方面から支持を得ている。

※公演中止のお知らせ※

梅沢富美男劇団 令和3年 10月6日(水)〈2回公演〉【昼の部】13:00開演 【夕方の部】17:00開演 (ハーモニーホール)
上記公演は、新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため中止となりました。
チケットの払い戻しは、払い戻し期間(10月6日)までに手続きいただきますようお願いします。

主催：NPO法人おりなす八女文化事業振興会・八女市

最新のイベント情報はホームページをご覧ください。

おりなす八女HP <https://orinasuyame.jp/>

開催	催し	ホール	開演	入場料	問い合わせ	電話番号
8/1(日)	福岡県立福島高等学校吹奏楽部 第31回定期演奏会	ハーモニー	13:30	無料 (要入場整理券)	福岡県立福島高等学校	22・5148

桐明輝子選手を 応援しよう！ オリンピックでの 活躍に期待

東京オリンピック カヌー代表



(写真：本人提供)

東京オリンピックでカヌースプリント女子カナディアンペア 500mに八女市出身の桐明輝子選手が出場します。

競技は、カヌーの上で片ひざ立ちの姿勢で一本のパドルで片方だけを漕ぎスピードを競います。

福島小学校・中学校時代はバスケットボール一筋。高校からカヌーを始めた桐明選手は、一年を通して合宿を行い、厳しい練習を積んできたとのこと。夢の舞台、オリンピックへの思いを語っていただきました。みんなで応援しましょう！

出場が決まった瞬間はどんな気持ちでしたか

ほっとしたと同時に、モチベーションもあがりました。さらに気を引き締めて頑張ろうと思いました。

桐明選手の強みはなんですか

日本人では恵まれた体格で、ピッチの速いこぎが持ち味だと思います。パワーがないとトップ選手には勝てません。オリンピックまでさらにパワーやテクニックを磨いていきたいと思っています。

オリンピックへの意気込みをお願いします

世界との差は認識していますが、メダル獲得を目指します。確実に決勝へ進み、その舞台上でトップの選手に競り勝ちたいです！駆け引きや競り合いがおもしろいスポーツです。

応援よろしくお願いします！

2021年の祝日が移動します

2021(令和3)年は、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に合わせて祝日が移動します。これに伴い、市役所開庁日等も変わります。

- **海の日** (例年は7月の第3月曜日)
→ **7月22日(木)**【オリンピック開会日の前日】
 - **スポーツの日** (例年は10月の第2月曜日)
→ **7月23日(金)**【オリンピック開会式当日】
 - **山の日** (例年は8月11日)
→ **8月8日(日)**【オリンピック閉会式当日】
- なお、**8月9日(月)**は「**振替休日**」になります。

7月

11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
				海の日	スポーツの日	
25	26	27	28	29	30	31

8月

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
山の日	振替休日					

市民の健康福祉向上に役立ってます

市では、誰もが住み慣れた地域や家庭で、安心してその人らしい暮らしを続けることができるよう、さまざまなサービスに取り組んでいます。広域な八女市域の訪問事業を機能的に実現できるよう、6月3日(木)、堤猛さん(本町)から軽自動車を寄贈していただき、黒木支所に配置しました。

堤さんは「八女東部の実情に合わせて、さらに地域に寄り添った支援をしてほしい。地域の皆さんが安心して暮らせるよう、福祉の向上に期待します」と話されました。



寄贈いただいた車両